

IV. 参考資料

1. 活動団体概要ポスター

01 AGLOCって何なん？

我々AGLOCは“地域と世界を繋ぐ”をテーマに、兵庫県篠山市 岡野地区で活動する学生団体であり、神戸大学生40名（日本人34人 留学生6人）が所属しています。活動は、月1度の農業ボランティアや、地域行事参加をベースとしており、そこで見出した地域課題を、留学生と共に解決することを目指しています。本団体の最終目標は、“留学生を地域に巻き込む”という学生団体の新たなモデルを打ち立て、それを全国に広めることです。

02 AGLOCって何してるん？

AGLOCでは、「地域と世界を繋ぐ」というテーマの元、農業ボランティア以外にも、日本人と留学生共同で様々なプロジェクトを実施しています。

我々プロジェクトは、大きく分けて右図のような「01:地域から世界へ」「02:世界から地域へ」「03:地域と世界を双方向に繋ぐ」の三つに大別でき、各プロジェクトが連携して活動しています。

03 AGLOCって何したん？

活動に付随してAGLOCでは、活動開始から約3年の間に主たる成果として、以下の4つを上げました。その他の成果に関しましては、HP(右下QRコード)をご覧ください。

1. 計22カ国81人の留学生を受け入れ

3. 各種メディア掲載
「日本農業新聞」
「神戸大広報誌『風』」

2. 農林水産省主催「食と農林漁業大学生アワード」2年連続ファイナリスト

4. 丹波篠山ビデオ大賞ノミネート
2言語PR動画作成

04 AGLOCって何していくん？

AGLOCは、4セクションに分かれており、以下のことが実行、もしくは立案されています。

最後に...

2015年度実務農学入門で岡野地区に入り、AGLOCが出来てから今年で約3年となります。この2年で私たちがAGLOCは、計16個ものプロジェクトに取り組みました。もちろんその全てがうまくいった訳ではありません。プロジェクトとして失敗したもの、成功したもの多くの壁にぶつかったもの、たくさんありました。それでもこの3年を通して挑戦し続けてきたのは、やってみたいという気持ち「挑戦心」があったからです。私たちがAGLOCはこれからは、「挑戦する者へのプラットフォーム」として、「地域と世界を繋ぐ」という理念の元、活動していきたいと思っています。

AGLOC | agloc.kobe@gmail.com | @AglocKobe

連携団体: 岡野ふるさとづくり協議会

[AGLOC]

関西学院大学

Wake UP! 柏原

活動場所：丹波市柏原町柏原地区

1 都市政策演習開講 10周年記念 たんばかいばら展

2018/9/27
~
2018/10/5



都市政策演習開講 10年を記念した事業として、2018年5月に企画が発足しました。過去10年の成果物や報告書を中心にまとめた年表や、柏原中心市街地の敷地模型、観光名所のミニチュア模型などの展示が関西学院大学神戸三田キャンパス・アカデミックcommonsで約1週間行われ、来場者数は約50名でした。この企画はフィールドワーク型授業の学内認知と丹波市柏原町の魅力の発信を目的としているため、比較的、大学2年生の学生が多く訪れました。また、特別企画として期間中に4度のトークセッションを催し、全日合わせて参加者は30名ほどにのびりました。トークセッションでは、「まちづくりに学生が入るとは」や「これまでとこれからの柏原」のように柏原やまちづくりに関するテーマごとに授業の履修者や学生団体経験者、担当教授や(株)まちづくり柏原の荻野社長をお呼びしてお話をさせていただきました。過去に柏原で活動していた学生が社会人になって柏原を尋ねてくるなど心温まるエピソードとともに大盛況に終わりました。



柏原町の観光資源をライトアップすることで、夜間にしか見ることのできない新たな魅力を生み出すことを目的とした、「かいばらいと」は今年で3年目、計4度目の開催となりました。

2016年に関西学院大学の授業内で発案された本イベントは、当時の発案者が継続されるイベントにすることを目的とし、Wake UP! 柏原の活動として、昨年・今年と企画や運営の中心となって活動しました。今年度は、地域の方をイベントに巻き込む試みとして、事前に住民ワークショップを開催。地域住民5名とキャンドルの並べ方を考えました。更に、イベント当日には学生スタッフだけでなく地域住民4名の方にボランティアスタッフとして運営側に参加していただきました。本年度も外部から照明デザイナーの方をお呼びし、柏原町のシンボルである木の根橋や柏原藩陣屋跡をライトアップしただけでなく、「能」の舞台がライトアップされた柏原藩陣屋跡で披露されました。その他、学生企画のプロジェクトマップも行われ、多くの地域住民の方に喜ばれるイベントとなりました。

2 3年目のライトアップイベント かいばらいと2018

2018/10/7
17:30 - 21:00



新たな試みとして今年度から「リアル謎解きゲーム」の設置を現在、企画中です。リアル謎解きゲームとは観光地やテーマパーク、商店街などの店舗で遊べる、参加型のイベントです。参加者は参加キット(謎の手がかり)を入手し、描かれた謎を解き明かし、隠された手がかりを見つけながら、最終的に「ミッション」クリアを目指します。探索の間に触れる、観光地などの魅力を見出し、楽しみながら参加できることで集客と回遊性、コミュニケーション促進を生みます。我々は、柏原町のコンパクトさ、観光資源・ストーリーが豊富という特徴に目を付け、この企画を行い、まち歩き促進や若者という新しいターゲットを取り込むことを狙います。リアル謎解きゲームのエリアは、柏原中心市街地とし、参加者は、「初代柏原藩主織田信包の謎」を解くべく、木の根橋、太鼓やぐら、柏原駅、古市場通り、開学スタジオ、その他数多くのポイントを巡りながら謎を解きます。参加無料。2018年12月設置予定。

3 リアル謎解きゲーム

新企画

Coming soon
2018/12 予定



連携団体：柏原まちづくり協議会

活動目的：地域団体と協力したイベントの実施を通して

丹波市柏原町の活性化を図る

[Wake UP! 柏原]

地域密着型サークルにしき恋

- 活動場所 兵庫県篠山市西紀南地区
- 関係団体 西紀南地区まちづくり協議会
- 活動目的 西紀南に貢献する活動を行うこと



私たちは毎週末農家さんのもとへ足を運び、農業ボランティアを行っています。地域のお祭りに参加したり、西紀の小中学生との交流など地域課題にも取り組み、西紀南



◆ 農業ボランティア
毎週末活動
年間のべ1,000人が参加



◆ 黒枝豆の販売
生産から販売までを
自分たちで行う



地域密着

◆ 地域貢献活動
西紀南に足を運び感じたことを形にする
小中学生との交流、獣害対策、駅の改修など



地域密着した活動を行います！
にしきに恋してみんな来い！！

〔地域密着型サークル にしき恋〕

BAMBOO SUSTAINABLE DESIGN PROJECT

活動場所 篠山市福住

連携団体 福住地区まちづくり協議会

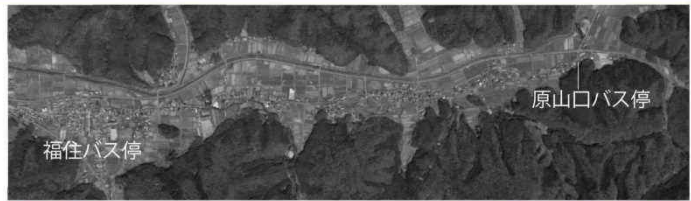
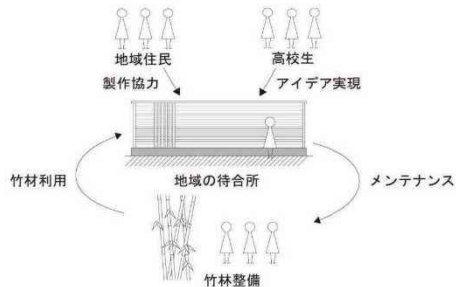
活動目的 福住の地域団体・東雲高校と連携し、
 ・放置竹林の整備のきっかけづくり
 ・間伐した竹の活用（バス停待合所の改修）
 を行うこと。

活動

2017年度に東雲高校生のアイデアにより、
 地域おこし協力隊・大学生・高校生・地域団体が連携し、
 福住のバス停待合所を改修した。

今年度は主に下記2つの活動を実施する。

- ・東雲高校と連携し福住バス停のメンテナンス
 - ・地域の住民と協力して原山口のバス停待合所を改修
- ⇒ 地域住民主体のバス停待合所メンテナンスを目指す。



2017年度グリーンライフ選抜者：待合所の建設



西野々の方とバス停の視察・ヒアリング



2018年度グリーンライフ選抜者：メンテナンス



西野々の方とデザインワークショップ

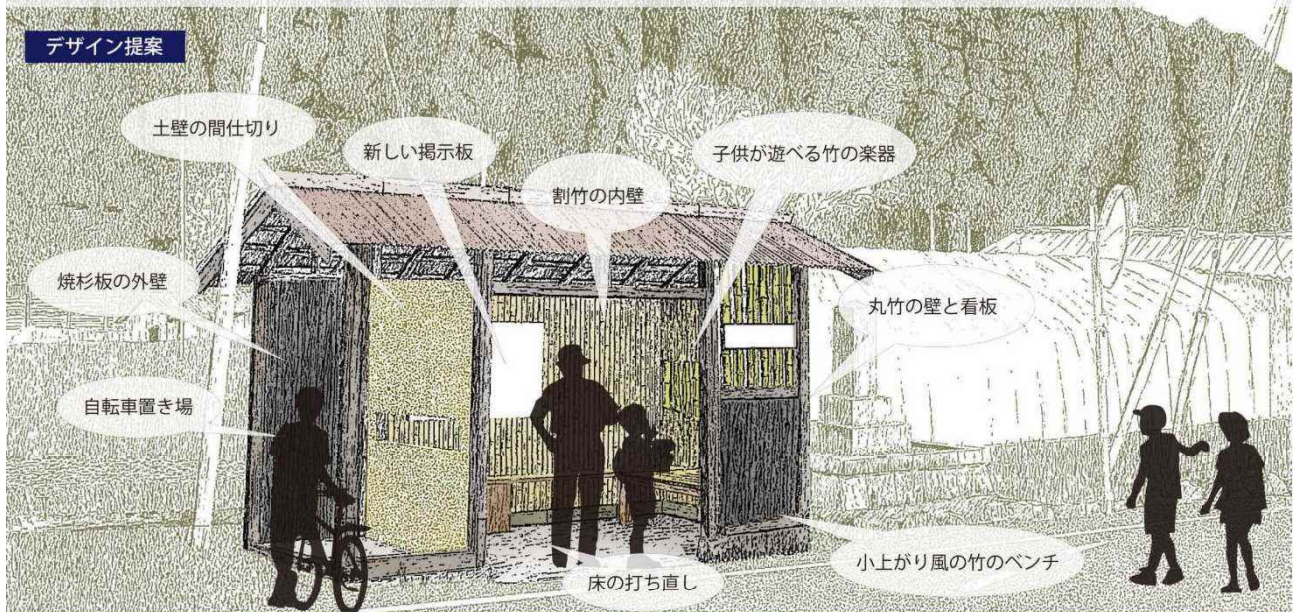
スケジュール

- 2018年5月 原山口バス停視察・ヒアリング
- 2018年7月 地域住民とデザインワークショップ
- 2018年8月 デザイン提案
篠山市役所・まちなみ保存会
- 2018年10月 デザイン決定
- 2018年11月～2019年3月 改修作業ワークショップ

メンバー

- 篠山市地域おこし協力隊・岸田万穂
- 京都大学大学院地球環境学舎及び工学研究科建築学専攻・有志学生
- 篠山東雲高校・グリーンライフ選抜者
- 福住地区まちづくり協議会
- 西野々地区の住民の方々

デザイン提案



【Facebook】 <https://www.facebook.com/groups/bsd.project/>
 【Instagram】 <https://www.instagram.com/bsd.project/>

ワークショップ参加者募集中！！

[Bamboo Sustainable Design Project]

ミライの輪

活動場所：丹波市山南町 久下地区

連携団体：久下自治振興会

活動目的：丹波市久下地区の方との交流を通じ、地域の活性化を図る

活動内容

◎これまで

- ・久下フェスタでの地域住民の方との交流
- ・小豆の植え付け、収穫、実食
- ・かるた作りや、餅つき、ぜんざい作りなど、地元の小学校の生徒との交流



◎これから

- ・地域住民との交流の中で見えてきた課題の解決
- 地元の余ってしまい、廃棄されていく野菜を商品化、web販売
- ・地域外に住む家族向けの農業体験企画の実現
- ・久下地域で採れる無農薬の野菜の手売り販売
- web販売の宣伝



〔ミライの輪〕

KGU × 篠山まちおこしプロジェクト

活動場所：篠山市城下町地区

■ 連携団体 篠山城下まちづくり協議会

■ 活動目的 篠山市の城下町地区の魅力を発掘し、地区内外への発信を通して、地区の地域活性化に貢献する。

- 篠山城下まちづくり協議会のメンバーとの勉強会を通して、地区の歴史や文化、課題を理解し、自分たちができる地域活性化について考えて、実践する。
- 篠山城下町地区の地域資源を発掘し、地域内外に向けて映像制作やSNS発信を行う。
- 期間中に制作した地域の写真集、映像を地域の貴重な記録として、まちづくり協議会のHPにアップし、地域内外の誰でも、どこでも、閲覧できるようにし、今後の町の変化を検証するための基礎資料を提供できる。



■ 活動内容

動画の撮影編集



該当地域でのインタビュー



12月に再度取材・撮影



1月に活動成果の報告



[KGU × 篠山まちおこしプロジェクト]



シェイデコ
SHADECORとは？

プロジェクションマッピングの作成等の
ものづくりを通して、地域に貢献してい
く団体です。

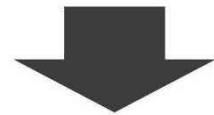
活動場所 丹波市柏原町柏原地区

連携団体 柏原自治協議会

活動目的 プロジェクションマッピングを中心とした
イベントを行い、柏原町に活力を取り戻
し、観光客誘致のきっかけを作る。



映像をマッピングすると・・・



昨年に引き続き、10月7日に丹波市柏原町の黎
明館でプロジェクションマッピングを行いました。

まちの雰囲気に合わせて		建物の形を活かした	
・和柄 嵐田家との歴史を象徴するようなデ ザインでまちの歴史を再認識		・建物柄が変化	
・四季を表現 柏原町の自然を表現		・窓に合わせて変化	



[SHADECOR]



神戸山手大学 川原自治会
歴史文化ツーリズム研究会 × @福住地区

福住の伝統と特色を活かした地域振興 出会いと交流を通じた地域エンパワーメント

01 美しい農村景観と伝統文化をより 多くの人に伝えるために

篠山・福住を体感するモニターツアーの企画

篠山城下から京丹波へむかう街道沿いにある福住は、伝統的な町並みと豊かな自然に恵まれた農村地域です。しかし、過疎化と高齢化によって存続の危機に直面しています。そこで私たちは、2015年から出会いと交流

による地域活性化に取り組んできました。今年は、外国人向けのモニターツアーの立案を進めています。篠山・福住の魅力を世界の人々に体感してもらい、出会いと交流を通じて活気溢れる町にしたいと思います。

福住の魅力の体験化



02 地域の獣害対策への協力とシカの 資源化

農作物を脅かす獣害から交流を生み出す

サルやシカ、イノシシによる農作物の被害は、福住でも大きな問題です。私たちは、地域の獣害対策に協力するとともに、鹿の活用に焦点をあてて、そこから交流を生み出すことに取り組んでいます。2017年には獣害

とシカの資源化を考える『シカフェス』を開催。若手猟師のトークや鹿クイズ、鹿肉の調理・試食体験、角のアクセサリー作り体験など、今年も獣害を学びながら交流する機会として開催する予定です。

獣害の資源化



03 伝統文化の維持と継承を目指す 取り組み

地域の伝統的な祭りをお手伝いする

福住の夏を彩る7月の水無月祭と8月の八朔祭には、各集落から見事な山車が登場します。しかし少子化による曳き手の減少と高齢化のため、山車の運行は年々困難になっています。私たちは、2016年から毎年、山車

曳きのお手伝いとして祭礼に参加しています。地域の方々と力を合わせて山車を曳き、祭りを盛り上げることで伝統文化の維持に協力するとともに、交流を通じた継承の可能性に取り組んでいます。

水無月祭・八朔祭



04 SNSを活用した地域の魅力と情報の 発信力強化

FacebookとInstagramを使って福住を世界にPRする

福住は文化と自然に恵まれた豊かな魅力をもちながら、情報の発信に苦心してきました。そこで私たちは、福住PRの一環として2016年に一本杉販売所のFacebookのページの活性化に取り組み、地域の方と運営して

きました。さらに今年からは、新たにInstagramも開始しました。海外の方も見てくれるように、英語での説明もつけています。今後もInstagramの機能を活用して、世界に向けた魅力発信を進めていきます。

情報発信への協力



さじっこ倶楽部

丹波市青垣町佐治地区

連携団体：佐治倶楽部

活動目的：

丹波の環境（空き家）を客観的に捉えて、地域の特性や資源、素材の斬新な利活用の提案（手法）をストックしなら、地域をフィールドに住民と学生が協働し実践することで、今までの丹波にはなかった風景を創出する。



□ WS の企画、運営



丹波特有の技術をもつ地元の方たちに講師となってもらい、体験的に丹波を感じ学んでもらう。学生だけでなく様々な人にとって丹波を知ってもらうこれから来てもらうためのキッカケにもなる。

■ モクタンバプロジェクト



丹波の木材を活用していくプロジェクト。単管のように成型した木材と単管用クランプを用いて、仮設的な木材空間を作り出す。様々な既存の空間に付属させることで、その空間の新たな使い方を生み出す。

□ 佐治農園



小さな休耕田の活用プロジェクト。農地としてだけでなく、WSや日常的に居場所となれるような場所を目指す。少しずつ整備し、農作業や、利用しやすいようなツールを作っていく。

■ 空き家キャンプ



空き家に実際に泊まり込み、掃除、風を通して使ってみながら、空き家の利用を考えていく。提街の人に話を聞いたり、空き家の利用についてアイデアを出していただいた。

〔さじっこ倶楽部〕

～大芋で、篠山で、物語を紡ぐ～

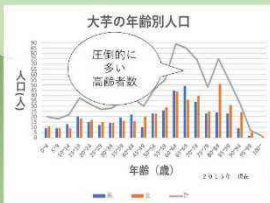
地域活性化サークル おくものがたり

§ 活動場所

篠山市大芋地区
(拠点は旧大芋小学校)

§ 連携団体

大芋活性化委員会



§ おくものがたりの設立

2016年度の実践農学入門履修者有志を中心に設立。



メンバー構成



§ 活動概要

廃校になった小学校を拠点に、キャンプや調理会、夏祭りなどのイベントを企画し、大芋活性化委員会と共に大芋地区の活性化に努める。

目的は大芋の活性化。
 だけど大学生も楽しんでほしいという大芋に住む方々の願い。
 だから私たちは
やりたいことをやる

活動内容

① **地域交流**：篠山市大芋地区で、地域住民間や、地域内外との交流の場づくりを行います。



大芋文化祭のお手伝い。
写真はたこ焼きづくり



市野々のイベントにおいてカラオケ大会への参加を要請されたため緊急出動



自らの経験を活かしたステージ発表
フィリピンに留学した学生らがフィリピンに関するクイズを披露

② **農業振興**：篠山市大芋地区の農家において、農業ボランティアを行うとともに、農家と消費者を直接繋ぐなどの農業振興を行います。



大きい芋コンテスト受付
→様々な農家さんと意見を交わす大切な機会



神戸大学内においてミーティングを重ねる



障子の張替えのお手伝い
→普段の生活腕は経験できない

③ **資源利活用**：地域住民間や、地域内外の交流を促進するために、地域資源である旧大芋小学校の利活用策を大芋活性化委員会とともに検討します。



子どもたちに図書室の本の読み聞かせ



児童の安全面を考慮して片栗粉と食紅によるスライムのワークショップ



遊具や体育館で子供たちと一緒に遊ぶ

メンバー募集中

ある日の旧大芋小学校

想像していた大学生活と違う。
 自分の本当にやりたいこととは。
 興味があってもなかなか手が出せない。
 自分の「やりたいことをやる」
 ～大芋で、篠山で、物語を紡ぐ～を合言葉に、あなた自身の物語を紡ぎ始めてみませんか。

連絡先；おくものがたり公式ライン @kwt2598 d

〔おくものがたり〕

2. フォーラムチラシ



平成30年度 丹波地域大学連携フォーラム

10年後の丹波地域を考えよう

開催日時 平成30年11月18日(日)
13:00~17:20

開催場所 丹波の森公苑 多目的ルーム
(丹波市柏原町柏原 5600)

丹波地域大学連携フォーラム実行委員会では、毎年、丹波地域にお住まいの方々、地域団体、学生団体の方々にお集まりいただき、フォーラムをおこなっています。

今年度のフォーラムは、丹波の森づくり30周年記念シンポジウムと、同じ日に、同じ建物の中で開催いたします。「10年後の丹波地域を考えよう」をテーマに、現在丹波地域で活動している学生団体からの報告、グループ討議を通じて、ご参加の皆様への交流を広げ、地域貢献について考えを深める機会にしたいと考えています。

主催 丹波地域大学連携フォーラム実行委員会
(関西学院大学、神戸大学、関西大学、篠山市、丹波市、兵庫県丹波県民局)

画像：兵庫丹波観光ネットワーク推進委員会(事務局:丹波県民局)運営サイト
「旅丹～旅人が見たありのままの丹波路～」より <http://tabitamba.com/>

さじっこ倶楽部

〔丹波市青垣町佐治地区〕
〈関西大学〉

- 地元の中高生と連携して地域の祭りやイベントを盛り上げる
- 丹波の木材を用いて空き家利用のツールを作り、地域に貢献



Wake UP! 柏原

〔丹波市柏原町柏原地区〕
〈関西学院大学〉

- 歴史資源、観光資源を掘り起こし、「謎解き」をしながら、まち歩きを楽しむことができる仕掛けを設置
- ライトアップイベント「かいばらいと」の運営に今年度も協力



SHADECOR

〔丹波市柏原町柏原地区〕
〈関西学院大学〉

- プロジェクションマッピングを生かしたイベントを実施し、観光客を誘致
- 地域と学生の関係を密なものとし、継続的な活動を実施



ミライの輪

〔丹波市山南町久下地区〕
〈神戸親和女子大学〉

- 地域のイベントに参加し地域の方との交流を深め、地域を活性化
- 地元で採れた野菜のweb販売を行う



地域密着型サークル にしき恋

〔篠山市西紀南地区〕
〈神戸大学〉

- 農業ボランティアを行い農家さんのお手伝い
- 地域の行事に参加したり、小中学生とイベントを開催し、地域の方々と交流



学生団体の活動内容



AGLOC 〔篠山市岡野地区〕〈神戸大学〉

- 留学生や外国人を丹波篠山に呼び込み、農業ボランティアやキャンプを実施
- 篠山の農業や特産品などの地域の魅力を世界に発信

KGU×篠山まちおこしプロジェクト

〔篠山市城下町地区〕〈神戸学院大学〉

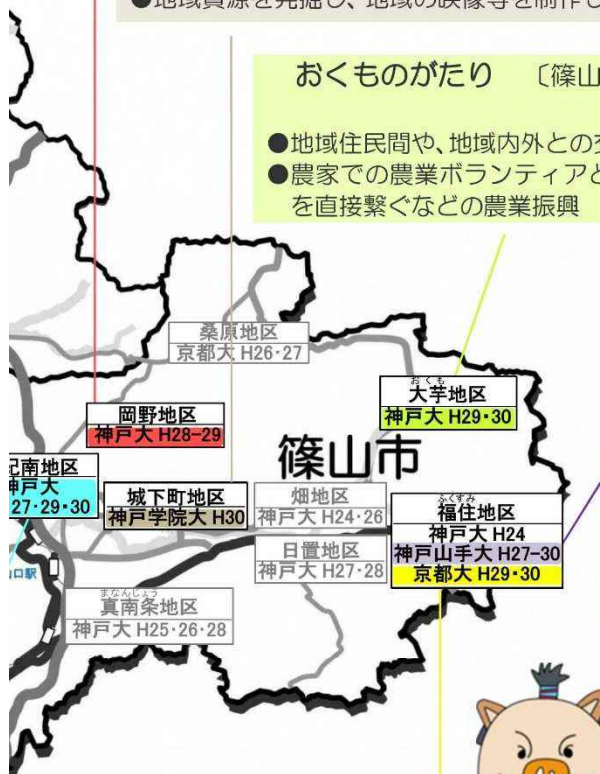
- 地区の歴史や文化、課題を理解し、自分たちができる地域活性化を実践
- 地域資源を発掘し、地域の映像等を制作し、SNSで発信



おくものがたり 〔篠山市大芋地区〕

〈神戸大学〉

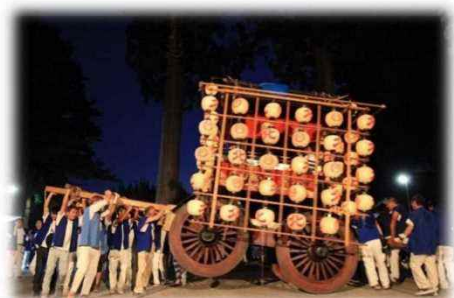
- 地域住民間や、地域内外との交流の場づくり
- 農家での農業ボランティアと農家と消費者を直接繋ぐなどの農業振興



神戸山手大学歴史文化ツーリズム研究会

〔篠山市福住地区〕

- 鹿の資源化と活用、およびそれを通じた人の呼び込みなど、獣害問題への協力
- 伝統的町並みや農産物の魅力を発信し、交流を促進



凡例一

- 上段 … 活動地区名
 - 下段 … これまでに事業採択された大学と年度
- 着色は H30 事業採択



Bamboo Sustainable Design Project

〔篠山市福住地区〕〈京都大学〉

- 放置竹林の整備の際に間伐された竹材を有効に活用したバス待合所やベンチなどを、伝統的建造物保存地区にふさわしいプロダクト・デザインを考えて製作
- 竹のバス停やプロジェクトをSNSで広報し地域をPR

平成30年度 丹波地域大学連携フォーラム
「10年後の丹波地域を考えよう」

プログラム

- 12:30 ポスターセッション (会場：丹波の森公苑 ホール前)
・地域貢献活動団体 (10 団体)

- 13:00 丹波地域大学連携フォーラム 開会 (会場：丹波の森公苑 多目的ルーム)
- 13:10 地域貢献活動状況の発表 (前半)
 - ①AGLOC (篠山市岡野地区・神戸大学)
 - ②Wake UP! 柏原 (丹波市柏原町柏原地区・関西学院大学)
 - ③地域密着型サークル にしき恋 (篠山市西紀南地区・神戸大学)
 - ④Bamboo Sustainable Design Project (篠山市福住地区・京都大学)
 - ⑤ミライの輪 (丹波市山南町久下地区・神戸親和女子大学)
 - ⑥KGU×篠山まちおこしプロジェクト (篠山市城下町地区・神戸学院大学)
- 15:00 地域貢献活動状況の発表 (後半)
 - ⑦SHADECOR (丹波市柏原町柏原地区・関西学院大学)
 - ⑧神戸山手大学歴史文化ツーリズム研究会 (篠山市福住地区・神戸山手大学)
 - ⑨さじっこ倶楽部 (丹波市青垣町佐治地区・関西大学)
 - ⑩おくものがたり (篠山市大宇地区・神戸大学)
- 16:00 グループ討議
- 17:00 実行委員会委員からの講評
- 17:20 閉会

コーディネーター、司会の紹介

コーディネーター

清水 陽子

関西学院大学 総合政策学部 准教授
(経歴)

2007 年奈良女子大学大学院人間文化研究科修了。博士 (学術)、一級建築士。

民間企業での住宅・店舗などの建築設計実務を経て大学院へ進学、大学教員へ。

土地利用の研究から、現在は主に空き家・空き地を対象としている。また、地域コミュニティのあり方にも着目し、地域の変化についても取り組んでいる。



司会・OB

青木 嵩

関西学院大学大学院 総合政策研究科
(経歴)

1991 年生。2013 年度に同大学総合政策学部卒。民間企業を経て 2017 年度に同大学院博士前期課程修了し、本年度より博士後期課程へ進学。学部時代より丹波地域に授業の一環で関わり始める。博士前期課程 1 年目には学部生数名と共に”学生等による地域貢献活動推進事業”の一つとして丹波市柏原町の調査に取り組む。現在の主な研究テーマは人口減少時代に即した都市と地域の再生・再編。



会場

丹波の森公苑 多目的ルーム

※ ポスターセッションのみ、丹波の森公苑 ホール前
(丹波市柏原町柏原 5600)
JR 柏原駅より徒歩約 15 分



●問い合わせ先● 丹波地域大学連携フォーラム実行委員会 事務局

〒669-3309 兵庫県丹波市柏原町柏原 688 兵庫県丹波県民局丹波土木事務所まちづくり建築課
電話番号：0795-73-3862 FAX番号：0795-72-4596

3. アンケート（フォーラム）

平成30年度丹波地域大学連携フォーラム アンケート

問1 丹波地域における大学生たちによる取り組みをどの程度ご存じでしたか。また、興味をもてましたか。

① AGLOC（篠山市岡野地区・神戸大学）		
1 よく知っていた	2 少しは知っていた	3 あまり知らなかった
1 非常に興味を持った	2 少し興味を持った	3 あまり興味を持てなかった
【ご感想・ご意見等】		
② Wake Up！柏原（丹波市柏原町柏原地区・関西学院大学）		
1 よく知っていた	2 少しは知っていた	3 あまり知らなかった
1 非常に興味を持った	2 少し興味を持った	3 あまり興味を持てなかった
【ご感想・ご意見等】		
③ 地域密着型サークル にしき恋（篠山市西碓紀南地区・神戸大学）		
1 よく知っていた	2 少しは知っていた	3 あまり知らなかった
1 非常に興味を持った	2 少し興味を持った	3 あまり興味を持てなかった
【ご感想・ご意見等】		
④ Bamboo Sustainable Design Project（篠山市福住地区・京都大学）		
1 よく知っていた	2 少しは知っていた	3 あまり知らなかった
1 非常に興味を持った	2 少し興味を持った	3 あまり興味を持てなかった
【ご感想・ご意見等】		
⑤ ミライの輪（丹波市山南町久下地区・神戸親和女子大学）		
1 よく知っていた	2 少しは知っていた	3 あまり知らなかった
1 非常に興味を持った	2 少し興味を持った	3 あまり興味を持てなかった
【ご感想・ご意見等】		
⑥ KGUX篠山まちおこしプロジェクト（篠山市城下町地区・神戸学院大学）		
1 よく知っていた	2 少しは知っていた	3 あまり知らなかった
1 非常に興味を持った	2 少し興味を持った	3 あまり興味を持てなかった
【ご感想・ご意見等】		
⑦ SHADECOR（丹波市柏原町柏原地区・関西学院大学）		
1 よく知っていた	2 少しは知っていた	3 あまり知らなかった
1 非常に興味を持った	2 少し興味を持った	3 あまり興味を持てなかった
【ご感想・ご意見等】		
⑧ 神戸山手大学歴史文化ツーリズム研究会（篠山市福住地区・神戸山手大学）		
1 よく知っていた	2 少しは知っていた	3 あまり知らなかった
1 非常に興味を持った	2 少し興味を持った	3 あまり興味を持てなかった
【ご感想・ご意見等】		

（裏面もお答えください。）

⑨ さじっこ倶楽部（丹波市青垣町佐治地区・関西大学）		
1 よく知っていた	2 少しは知っていた	3 あまり知らなかった
1 非常に興味を持った	2 少し興味を持った	3 あまり興味を持てなかった
【ご感想・ご意見等】		
⑩ おくものがたり（篠山市大芋地区・神戸大学）		
1 よく知っていた	2 少しは知っていた	3 あまり知らなかった
1 非常に興味を持った	2 少し興味を持った	3 あまり興味を持てなかった
【ご感想・ご意見等】		

問2 ポスターセッションを行ってみて、いかがでしたか。

1 非常に良かった	2 良かった	3 どちらでもない	4 あまり良くなかった	5 良くなかった
6 参加していない				
【ご感想・ご意見等】				

問3 グループ討議（10年後の丹波地域を考えよう）を行ってみて、いかがでしたか。

1 非常に良かった	2 良かった	3 どちらでもない	4 あまり良くなかった	5 良くなかった
【ご感想・ご意見等】				

問4 事務局の運営は、いかがでしたか。（企画内容、当日の進行など）

1 非常に良かった	2 良かった	3 どちらでもない	4 あまり良くなかった	5 良くなかった
【ご感想・ご意見等】				

問5 フォーラムについて、ご感想・ご意見などを自由にお書きください。

--

問6 〈最後に〉 あなたご自身について、当てはまる項目に○印を付けてください。

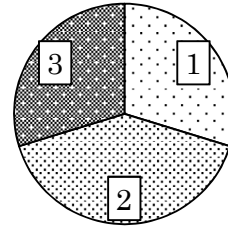
お住まい	篠山市内 丹波市内 兵庫県内の他市町（ ） 県外（ ）
参加属性	大学生・高校生・丹波地域自治会の方・地域企業の方・公務員・その他（ ）
年代	10代・20代・30代・40代・50代・60代・70代以上

（ご協力ありがとうございました。）

〈アンケート集計結果〉

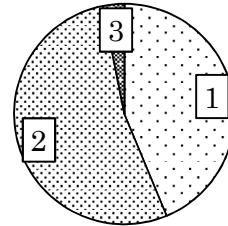
問 1 ① 「AGLOC」の取り組みをどの程度ご存知でしたか。

	回答数	割合
1 よく知っていた	11	30%
2 少しは知っていた	15	40%
3 あまり知らなかった	11	30%



「AGLOC」の取り組みについて、興味を持ってましたか。

	回答数	割合
1 非常に興味を持った	14	44%
2 少しは興味を持った	17	53%
3 あまり興味を持ってなかった	1	3%

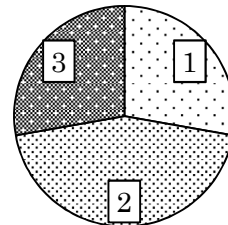


【ご感想・ご意見】

- ・継続的に人を呼び込む難しさを感じた。
- ・都市部よりも田舎の方が外国人に対して身がまえてしまうと思うので、事前の交流が必要だと思う。
- ・特産物を使って食で繋ぐのはとっても良いと思います。
- ・多文化の活動、多言語での発信をされている所が、興味深いと感じました。
- ・留学生を参加させている事、日本の心の原風景を見てもらえる。

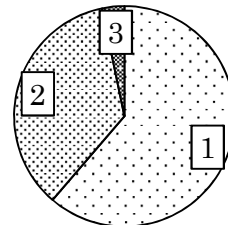
問 1 ② 「Wake UP! 柏原」の取り組みをどの程度ご存知でしたか。

	回答数	割合
1 よく知っていた	10	28%
2 少しは知っていた	16	44%
3 あまり知らなかった	10	28%



「Wake UP! 柏原」の取り組みについて、興味を持ってましたか。

	回答数	割合
1 非常に興味を持った	19	61%
2 少しは興味を持った	11	35%
3 あまり興味を持ってなかった	1	3%

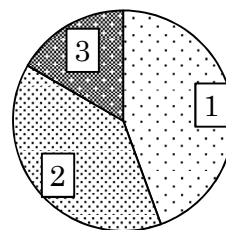


【ご感想・ご意見】

- ・もっとスケールのでかいイベントができると思う。
- ・自分たちも（第3者も）楽しめそうなので興味を持ちました。
- ・続けてほしいですね。
- ・たんばかいばら展は、関学柏原スタジオで行えないでしょうか？
- ・2年時の試験的なイベントから2年目はプロジェクションM等メニューが増えた。
- ・ライトアップを見てみたい。告知方法は工夫が必要では。

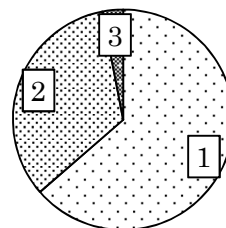
問1 ③ 「地域密着型サークル にしき恋」の取り組みをどの程度ご存知でしたか。

	回答数	割合
1 よく知っていた	16	44%
2 少しは知っていた	14	39%
3 あまり知らなかった	6	17%



「地域密着型サークル にしき恋」の取り組みについて、興味を持ってましたか。

	回答数	割合
1 非常に興味を持った	21	64%
2 少しは興味を持った	11	33%
3 あまり興味を持ってなかった	1	3%

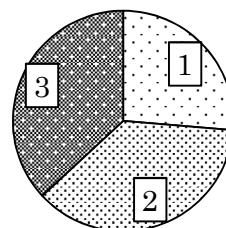


【ご感想・ご意見】

- ・竹林整備はコラボできるかなと思いました。
- ・長年続けて活動をされ、人数や参加大学が増えている事が素晴らしいと感じました。
- ・参加人数がすごい。
- ・新規就農者まで出るのはすごい！
- ・改めてにしき恋の活動の幅広さ、地域密着の深さを感じて、これからさらにどうしていくか楽しみにになった。

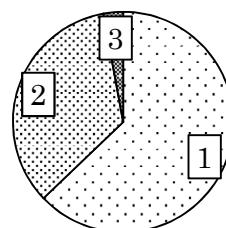
問1 ④ 「Bamboo Sustainable Design Project」の取り組みをどの程度ご存知でしたか。

	回答数	割合
1 よく知っていた	10	26%
2 少しは知っていた	14	37%
3 あまり知らなかった	14	37%



「Bamboo Sustainable Design Project」の取り組みについて、興味を持ってましたか。

	回答数	割合
1 非常に興味を持った	22	63%
2 少しは興味を持った	12	34%
3 あまり興味を持ってなかった	1	3%

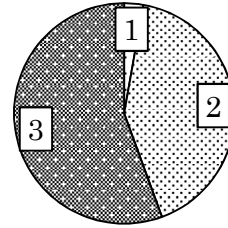


【ご感想・ご意見】

- ・地域と大学生の関わり方が上手だと思った。
- ・竹藪が荒れています。有効利用を！細かく砕いて農業（土に混ぜて）に利用しては。
- ・竹の太さや節の位置、色あいを揃える事が、デザイン的に大変と思いますが、続けてください。
- ・大学生と高校生のコラボがいいのと、メンテを地元の高校生にまかすのがいい。
- ・学生の方でバス停を作れるのかとおどろいた。さびれた印象のあるバス停に目をつけたのは良いと思う。

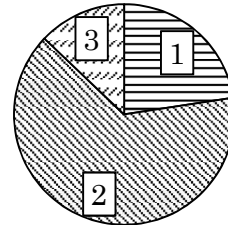
問1 ⑤ 「ミライの輪」の取り組みをどの程度ご存知でしたか。

	回答数	割合
1 よく知っていた	1	3%
2 少しは知っていた	15	42%
3 あまり知らなかった	20	56%



「ミライの輪」の取り組みについて、興味を持ってましたか。

	回答数	割合
1 非常に興味を持った	7	23%
2 少しは興味を持った	20	65%
3 あまり興味を持ってなかった	4	13%

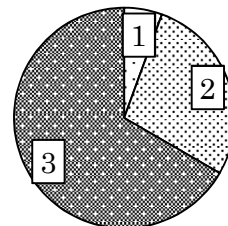


【ご感想・ご意見】

- ・久下地区への愛があふれていて良かった。
- ・無農薬の作物は誰もが期待します。循環型の土壌作りなどにも挑戦しては。
- ・農作物の認知度向上、ブランド化には、長い年月がかかりますが、続けて活動してください。
- ・さらに発展的なアイデアがあればもっとおもしろそうだった。

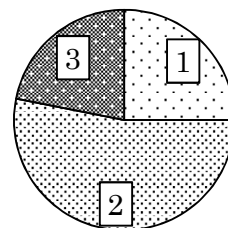
問1 ⑥ 「KGU×篠山まちおこしプロジェクト」の取り組みをどの程度ご存知でしたか。

	回答数	割合
1 よく知っていた	2	6%
2 少しは知っていた	10	28%
3 あまり知らなかった	24	66%



「KGU×篠山まちおこしプロジェクト」の取り組みについて、興味を持ってましたか。

	回答数	割合
1 非常に興味を持った	8	25%
2 少しは興味を持った	17	53%
3 あまり興味を持ってなかった	7	22%

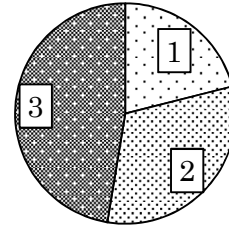


【ご感想・ご意見】

- ・1つの映像作品を残すにはおもしろいと思った。
- ・研究の延長？地域のために何をしているのか分からなかった。
- ・地元でのインタビューは、難しい点もあるが、興味深い動画にするために、ぜひ多くの方にインタビューしてください。
- ・記録とSNSによる発信。
- ・もっと大々的にPRすれば、篠山城がさらに活性化すると思った。

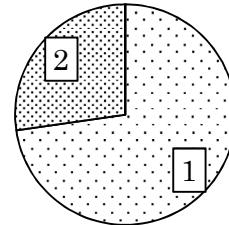
問1 ⑦ 「SHADECOR」の取り組みをどの程度ご存知でしたか。

	回答数	割合
1 よく知っていた	8	21%
2 少しは知っていた	12	32%
3 あまり知らなかった	18	47%



「SHADECOR」の取り組みについて、興味を持ってましたか。

	回答数	割合
1 非常に興味を持った	24	73%
2 少しは興味を持った	9	27%
3 あまり興味を持ってなかった	0	0%

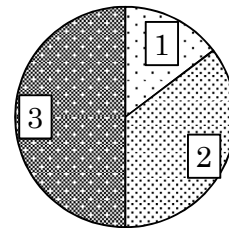


【ご感想・ご意見】

- ・いろいろなイベントと組み合わせて一緒にできればおもしろいと思った。
- ・プロジェクションマッピング実際に見たいと思いました。
- ・良かった。続けて下さい。
- ・1分あたりの製作時間、製作費用など、具体的な事が聞けて良かったです。
- ・インパクトが非常に大きい。
- ・ライトアップと同じで告知方法に工夫が必要では。
- ・他の農業系団体などの特産品を売る屋台などを増やせば、神戸ルミナリエを見に行く感覚で行く人が増えそう。
- ・最先端の技術であるプロジェクションマッピングとのコラボが斬新で面白い。

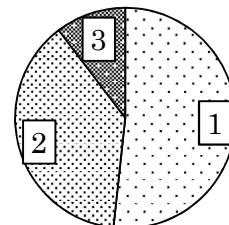
問1 ⑧ 「神戸山手大学歴史文化ツーリズム研究会」の取り組みをどの程度ご存知でしたか。

	回答数	割合
1 よく知っていた	5	15%
2 少しは知っていた	12	35%
3 あまり知らなかった	17	50%



「神戸山手大学歴史文化ツーリズム研究会」の取り組みについて、興味を持ってましたか。

	回答数	割合
1 非常に興味を持った	15	52%
2 少しは興味を持った	11	38%
3 あまり興味を持ってなかった	3	10%

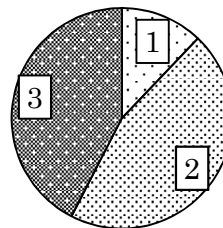


【ご感想・ご意見】

- ・1つ1つの活動が楽しそうでおもしろそうだった。
- ・企業を交えた旅行ツアーの企画は、金銭的な責任が発生して大変と思いますが、ぜひ成立させて欲しいです。
- ・多面的に活動を拡げていて、モニターツアーなどおもしろそうだったと思った。

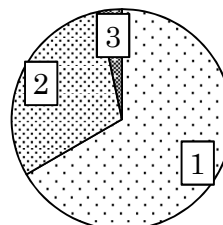
問1 ⑨ 「さじっこ倶楽部」の取り組みをどの程度ご存知でしたか。

	回答数	割合
1 よく知っていた	4	12%
2 少しは知っていた	15	45%
3 あまり知らなかった	14	42%



「さじっこ倶楽部」の取り組みについて、興味を持ってましたか。

	回答数	割合
1 非常に興味を持った	20	67%
2 少しは興味を持った	9	30%
3 あまり興味を持ってなかった	1	3%

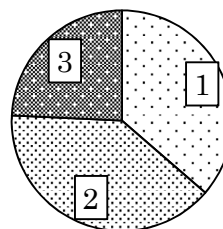


【ご感想・ご意見】

- ・興味がある活動が多かった。
- ・モクタンバを竹に活用できたら面白いかなと思いました。
- ・地元に泊り込んで。
- ・空き家を一時的に使うのではなく、継続的に活用する事の実現に結び付けてほしいです。
- ・実践しているところ。

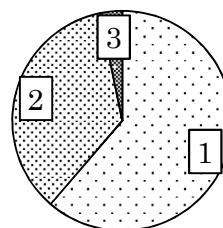
問1 ⑩ 「おくものがたり」の取り組みをどの程度ご存知でしたか。

	回答数	割合
1 よく知っていた	12	36%
2 少しは知っていた	13	40%
3 あまり知らなかった	8	24%



「おくものがたり」の取り組みについて、興味を持ってましたか。

	回答数	割合
1 非常に興味を持った	19	62%
2 少しは興味を持った	11	35%
3 あまり興味を持ってなかった	1	3%

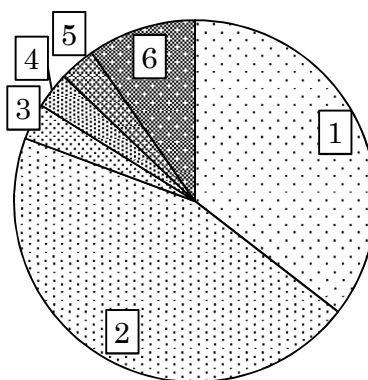


【ご感想・ご意見】

- ・団体間の交流を進めていきたいという視点がすばらしかった。
- ・おくものがたり自体の活動がよく分からなかった。
- ・各大学、共有して丹波地域（篠山市、丹波市）の活性化に力を下さい。
- ・「学生活動団体交流会」を、ぜひ成功させてください。いくつかの団体が集まる事に、意義があると思います。

問2 ポスターセッションを行ってみて、いかがでしたか。

	回答数	割合
1 非常に良かった	11	35%
2 良かった	14	46%
3 どちらでもない	1	3%
4 あまり良くなかった	1	3%
5 良くなかった	1	3%
6 参加していない	3	10%

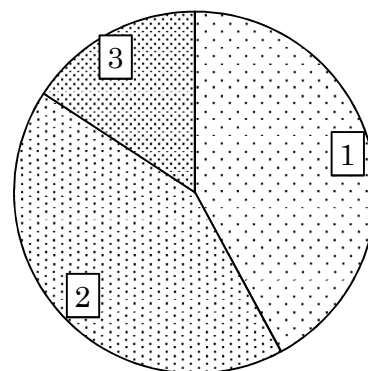


【ご感想・ご意見】

- ・他の団体の活動を見たり、その団体の方に質問できて良かった。
- ・フォーラムに参加しない人にも存在を知ってもらえる。
- ・ポスターセッションに来ていた人の中で、自分たちの活動を支援してくれる人と出会えて非常に良かった。
- ・字数にバラつきあり、説明者がいないときもポスターで伝わるようなデザインやフォーマットの指定をすればいかがでしょうか？
- ・自分達の活動の中でより有益になる人達と知り合える場になった。
- ・人がまばらに散ってもりあがっていた。
- ・シンポジウムの会場で開催されたので、多くの人に足を止めて見ていただけて、色々な意見がきけて良かった。今後も続けてほしいです。
- ・紹介というよりもとりあえずやった感が強い。
- ・時間が短い。
- ・時間が短かった。あまり魅力を見れなかった。
- ・質問に熱心に答えていただき、ありがとうございました。
- ・もっと長い時間やっては？

問3 グループ討議（10年後の丹波地域を考えよう）を行ってみて、いかがでしたか。

	回答数	割合
1 非常に良かった	8	42%
2 良かった	8	42%
3 どちらでもない	3	16%
4 あまり良くなかった	0	0%
5 良くなかった	0	0%



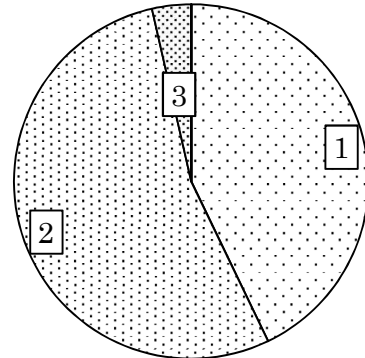
【ご感想・ご意見】

- ・丹波で活動する他の学生団体の活動を学べてとても有益だった。
- ・自分の考えられなかったことを聞いた。アイデアが豊富で今後役に立ちそうです。
- ・若者が考える課題・策など、いろんな学部知識の観点から意見が聞けたので良かった。
- ・同じ丹波篠山でも様々な事情を抱えた地域があることを知れた。
- ・時間が短い。もっと自由にやらせてくれても良かったと思う。皆スキルが高い。

- ・時間が短くてまとめきれなかった。
- ・難しかったが、良く出来たと思う。

問4 事務局の運営は、いかがでしたか。(企画内容、当日の進行など)

	回答数	割合
1 非常に良かった	12	43%
2 良かった	15	54%
3 どちらでもない	1	3%
4 あまり良くなかった	0	0%
5 良くなかった	0	0%



【ご感想・ご意見】

- ・多くのご迷惑をおかけしましたがとても丁寧に対応していただきました。ありがとうございました。
- ・間がある時に司会の方が効果的に発言してくれて、うれしかった。
- ・司会の方の進め方がスマートで、良い進行でした。気づかうコメントがとても印象的な方でした。
- ・もう少し、話し合いの時間がほしかったです。
- ・スムーズに進行していただき、ありがとうございました。
- ・和やかでよかった。
- ・シンポジウムと同時開催だったので受付が分かりにくかった。
- ・発表、グループ討議、講評などの時間配分が丁度良く、進行も手際が良かったと感じました。ありがとうございました。
- ・非常にスムーズで良かったです。
- ・スムーズでした。
- ・司会の方の進行がとても良かったです。(コメント・時間管理など) ハキハキしていて、とても気持ちよく発表ができました。

問5 フォーラムについて、ご感想・ご意見などを自由にお書きください。

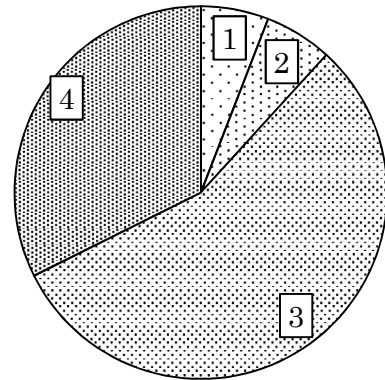
【ご感想・ご意見】

- ・もっと学生同士を強調してもいいかと思いました。
- ・アンケート記入の時間がほしいです。PS とても良かったです。モゾウ紙、ポストイット活躍しました。
- ・休憩中に説明込みのプレゼンをされても、休憩にならないと思うし、プレゼン側もやり辛いです。
- ・大学連携が求めているものが分かりづらいのですが、事務局としてはどれくらい期待されているのでしょうか？団体としては、地域活動にいっぱいいっぱい大学間連携までは難しいです。いつも求められて心苦しいです。
- ・学生の間だけでも丹波の地、地域の人間に思いを馳せて頂くのはとても嬉しく有難いのですが、その後も何か丹波に係わってもらえるような仕事に就いてもらえばいいと淡い期待も。私達も学生さんに何か魅力を感じて貰えるよう努力が必要だと考えます。

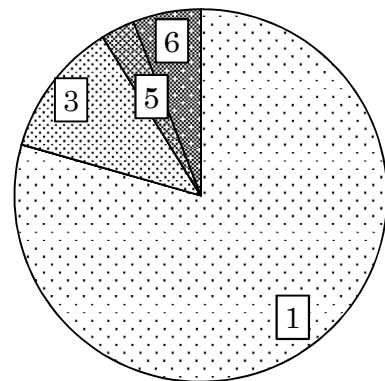
- ・学生団体の発表に対する質問が積極的に出ており、活発な討議であったと感じました。
- ・毎年行っているのがすごい。1～2月にする方が良いと思う。活動期間が短くなる。
- ・受入団体関係者の参加者が少ない。行事が重なる時期であり、開催時期を検討されては？
- ・地域と大学の連携には、様々な形があることに感動しました。互いにやりたいことをわかり合って、楽しくやればいいな。
- ・自分も篠山で活動するサークル員の1人なのですが、他サークルのことは全く知らなかったので面白かったです。
- ・話をきかせてもらう側としても、自分が発表する場としても、きっちりしていてとてもやりやすかったです。様々な人の発表がきけて、考える場になりました。ありがとうございました。

問6 あなたご自身について、当てはまる項目に○印を付けてください。

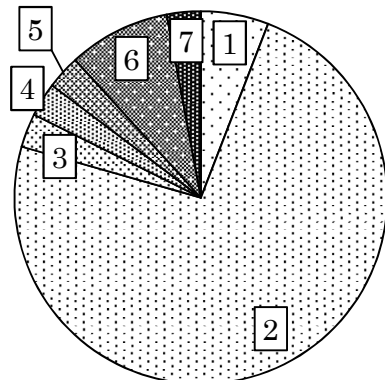
お住まい	回答数	割合
1 篠山市内	2	6%
2 丹波市内	2	6%
3 兵庫県内の他市町	19	56%
4 県外	32	32%



参加属性	回答数	割合
1 大学生	27	79%
2 高校生	0	0%
3 丹波地域の方	4	12%
4 地域企業の方	0	0%
5 公務員	1	3%
6 その他	2	6%



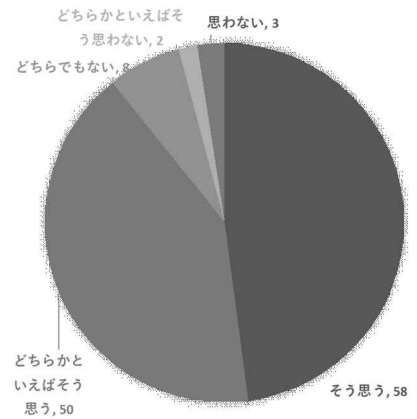
年代	回答数	割合
1 10代	2	6%
2 20代	25	73%
3 30代	1	3%
4 40代	1	3%
5 50代	1	3%
6 60代	3	9%
7 70代～	1	3%



〈アンケート集計結果〉

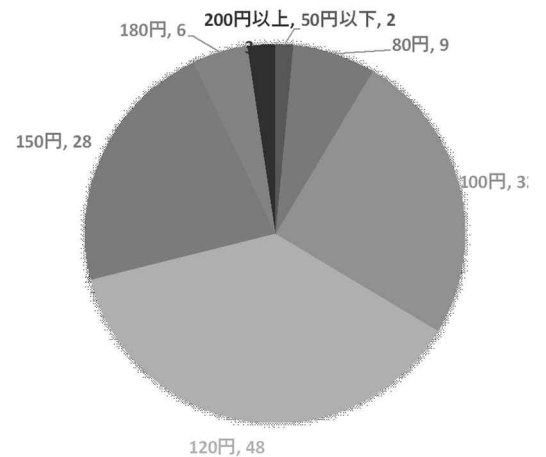
Q. おにぎりから『篠山』らしさは感じられましたか

	そう思う	どちらかといえば そう思う	どちらで もない	どちらかといえば そう思わない	思わない
全体	58	50	8	2	3
男性	29	26	4	1	3
女性	28	23	5	1	0



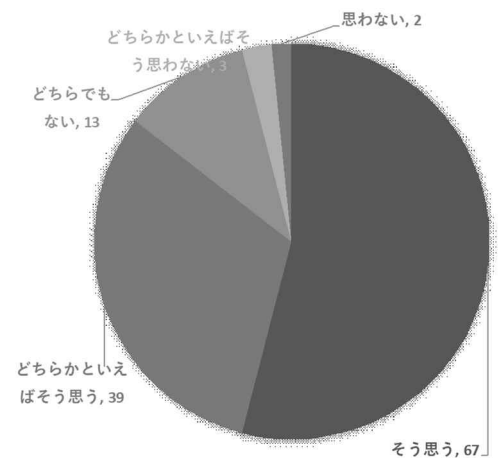
Q. このおにぎりがコンビニで売られているサイズ(三角形のもの)で販売されているとしたら、1ついくらなら購入しますか

	50円以下	80円	100円	120円	150円	180円	200円以上
全体	2	9	32	48	28	6	3
男性	1	4	14	18	17	4	2
女性	0	3	16	29	11	2	0



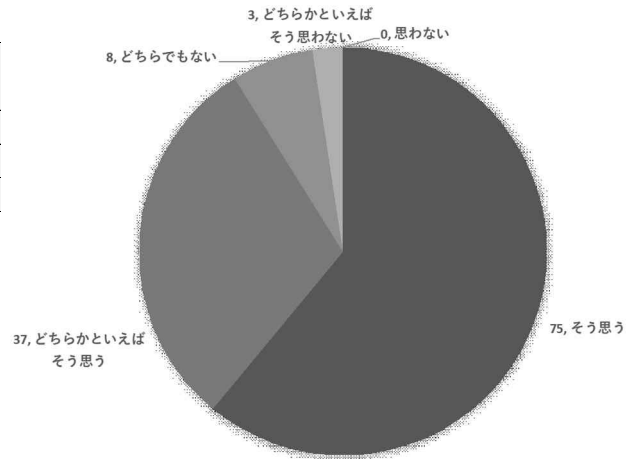
Q. このおにぎりを学生(神戸大学生)が開発したという点に興味を持ちましたか

	そう思う	どちらかといえば そう思う	どちらで もない	どちらかといえば そう思わない	思わない
全体	67	39	13	3	2
男性	36	20	1	3	2
女性	30	18	11	0	0



Q. またこのおにぎりを食べてみたいと思いましたが

	そう思う	どちらかといえば そう思う	どちらで もない	どちらかといえば そう思わない	思わない
全体	75	37	8	3	0
男性	40	18	3	1	0
女性	33	19	6	1	0



黒枝豆×黒豆おにぎり

- 黒豆と黒枝豆の食感の違いがよかった
- 黒枝豆は期間限定にして売るのがいいと思う
- 色が地味なので、シソや梅など色を足す食材を入れてみても良いかも
- 昆布が入っていてもよい

ゆず塩×黒豆おにぎり

- めずらしい味だった
- 地元のものを使ってよい
- ゆずの黄色が表面のもっと出ればよい

大根菜×黒豆おにぎり

- 大根菜が珍しかった
- 海苔が欲しい
- 黒豆が大きくて付加価値が高い

おにぎり全体に対して

- 見栄えをよくすれば購買力アップにつながりそう
- おにぎりなので単価が高いより小さくても安いほうが良い
- 販売する時に、「丹波篠山の黒豆」とアピールすることでブランド力の付加価値がつき、150円でも売れると思った
- 黒豆の多さで味が決まると思う、黒豆の量の均質化をどう図るかがポイントになると思う

5. 学生等による地域貢献活動推進事業採択団体一覧

平成 24 年度採択団体（4 団体）

篠山市	ユース六篠	神戸大学	篠山市福住地区
	はたもり	神戸大学	篠山市畑地区
丹波市	丹波学生企画部	関西大学	丹波市青垣町沢野地区
	柏原まちづくりプロジェクト	関西学院大学	丹波市柏原町柏原地区

平成 25 年度採択団体（4 団体）

篠山市	にしき恋	神戸大学	篠山市西紀南地区
	ささやまファンクラブ	神戸大学	篠山市真南条地区
丹波市	柏原まちづくりプロジェクト	関西学院大学	丹波市柏原町柏原地区
	丹波学生企画部 A T A C O M	関西大学	丹波市氷上町中央地区

平成 26 年度採択団体（4 団体）

篠山市	はたもり	神戸大学	篠山市畑地区
	ささやまファンクラブ	神戸大学	篠山市真南条地区
	里山プロモーションチーム	京都大学	篠山市桑原地区
丹波市	柏原まちづくりプロジェクト	関西学院大学	丹波市柏原町柏原地区

平成 27 年度採択団体（8 団体）

篠山市	にしき恋	神戸大学	篠山市西紀南地区
	サンセット 1 2	神戸大学	篠山市日置地区
	里山プロモーションチーム	京都大学	篠山市桑原地区
	歴史文化ツーリズムゼミ	神戸山手大学	篠山市福住地区
丹波市	地域づくりプロジェクト	関西学院大学	丹波市柏原町柏原地区
	ミライの輪	神戸親和大学	丹波市山南町久下地区
	丹波の自然有機農法を学ぼう	関西大学	丹波市市島町市島地区
	学生団体 C l o w n	立命館大学	丹波市柏原町新井地区

平成 28 年度採択団体（8 団体）

篠山市	A G L O C	神戸大学	篠山市岡野地区
	ささやまファン倶楽部	神戸大学	篠山市真南条地区
	サンセット 1 2	神戸大学	篠山市日置地区
	歴史文化ツーリズム研究会	神戸山手大学	篠山市福住地区
丹波市	W a k e U p 柏原	関西学院大学	丹波市柏原町柏原地区
	学生団体 C l o w n	立命館大学	丹波市柏原町新井地区
	兵庫医療大学東洋医薬部門	兵庫医療大学	丹波市山南町和田地区
	ミライの輪	神戸親和女子大学 甲南女子大学	丹波市山南町久下地区

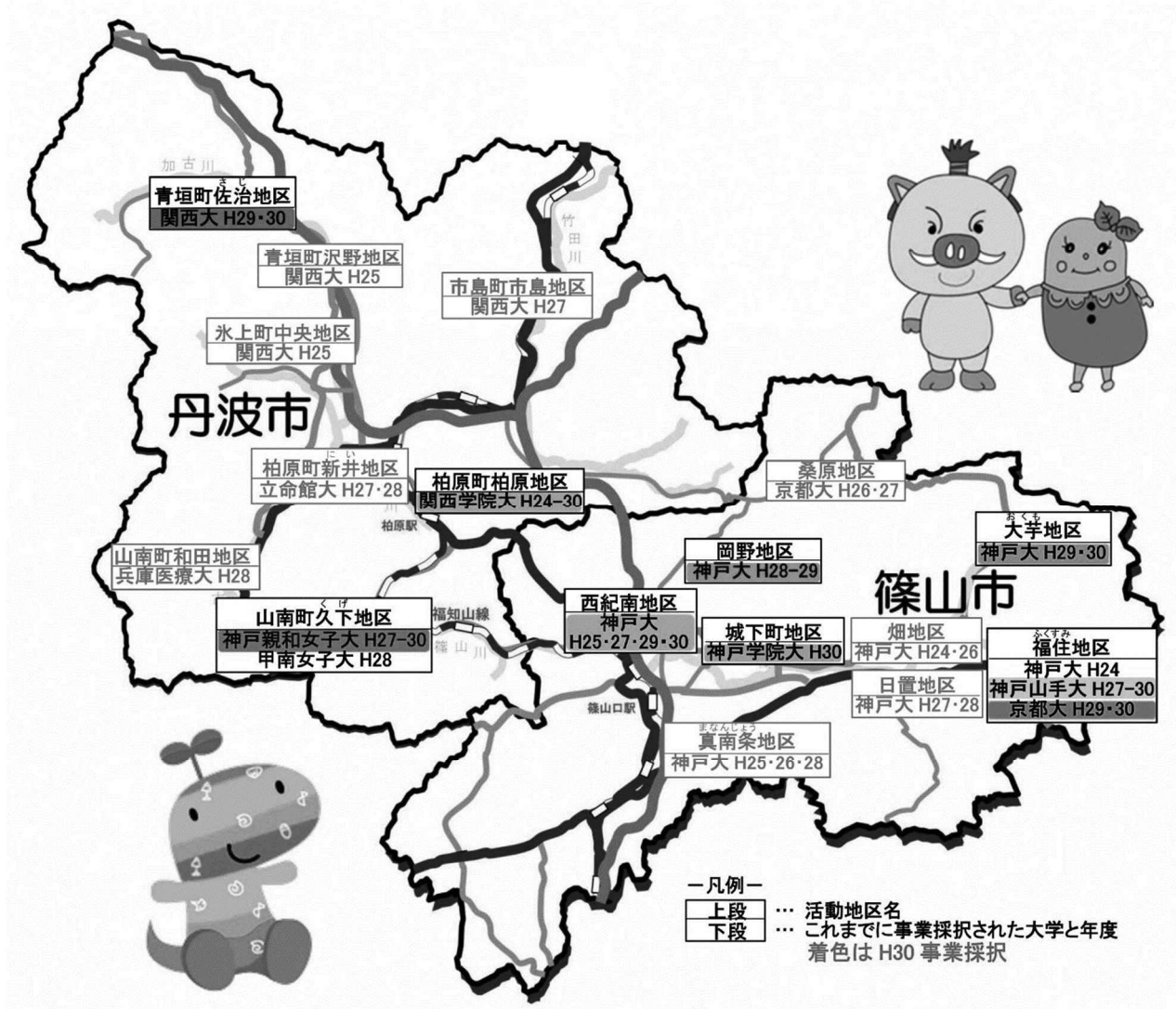
平成 29 年度採択団体（8 団体）

篠山市	Bamboo Bus Stop Project	京都大学	篠山市福住地区
	AGLOC	神戸大学	篠山市岡野地区
	おくものがたり	神戸大学	篠山市大芋地区
	歴史文化ツーリズム研究会	神戸山手大学	篠山市福住地区
	地域密着型サークル にしき恋	神戸大学	篠山市西紀南地区
丹波市	ミライの輪	神戸親和女子大学	丹波市山南町久下地区
	Wake UP! 柏原	関西学院大学	丹波市柏原町柏原地区
	さじっこ倶楽部	関西大学	丹波市青垣町佐治地区

平成 30 年度採択団体（10 団体）

篠山市	AGLOC	神戸大学	篠山市岡野地区
	地域密着型サークル にしき恋	神戸大学	篠山市西紀南地区
	Bamboo Sustainable Design Project	京都大学	篠山市福住地区
	KGU×篠山まちおこしプロジェクト	神戸学院大学	篠山市城下町地区
	神戸山手大学歴史文化ツーリズム研究会	神戸山手大学	篠山市福住地区
	おくものがたり	神戸大学	篠山市大芋地区
丹波市	Wake UP! 柏原	関西学院大学	丹波市柏原町柏原地区
	ミライの輪	神戸親和女子大学	丹波市山南町久下地区
	SHADECOR	関西学院大学	丹波市柏原町柏原地区
	さじっこ倶楽部	関西大学	丹波市青垣町佐治地区

〈活動地域図〉



〈これまでの実績〉

団体数（累計）	46 団体
団体の所属大学数	10 大学
活動地域数	17 地域（篠山市内 9 地域、丹波市内 8 地域）

6. 丹波地域大学連携フォーラム実行委員会

丹波地域大学連携フォーラム実行委員会 会則

(名 称)

第1条 この会は、丹波地域大学連携フォーラム実行委員会（以下「実行委員会」という。）という。

(目 的)

第2条 実行委員会は、丹波地域において大学が地域と連携して行うまちづくりや農業等に関する活動の発信及び大学と地域の連携の発展を目的とした丹波地域大学連携フォーラム等の実施に関する企画調整及び進行管理を行い、適切かつ円滑に遂行することを目的とする。

(事 業)

第3条 実行委員会は、前条の目的を達成するため、次に掲げる事業を行う。

- (1) 企画及び事業計画の策定に関すること
- (2) 総合調整及び進行管理に関すること
- (3) 広報活動の推進に関すること
- (4) その他必要な事項

(構 成 員)

第4条 実行委員会は、別表に掲げる者をもって構成する。

(役 員)

第5条 実行委員会に、会長1名、副会長3名を置く。

2 会長は、委員の互選によりこれを定め、副会長は委員の中から会長が指名する。

3 会長は、実行委員会を代表し、会務を総括する。

4 副会長は、会長を補佐し、会長が不在のとき、または会長に事故があるときは、その職務を代行する。

5 監事は、丹波県民局丹波土木事務所工事業務課長をもって充てる。

6 監事は、会計を監査する。

7 監事に事故あるときは、丹波県民局丹波土木事務所副所長（事務担当）がその職務を代行する。

(顧 問)

第6条 実行委員会に顧問を置くことができる。

2 顧問は、会長が委嘱する。

3 顧問は、必要に応じ実行委員会に出席し、実行委員会の事業について、会長の諮問に応じ意見を述べることができる。

(オブザーバー)

第7条 実行委員会にオブザーバーを置くことができる。

2 オブザーバーは、これまで丹波地域での地域貢献活動に実績のある者から会長が委嘱する。

3 オブザーバーは、実行委員会に出席し、実行委員会の事業について企画、提案することができる。

(会 議)

第8条 実行委員会の会議は、必要に応じて会長が招集し、会長がその議長となる。

2 委員会は、委員の半数以上が出席しなければ会議を開くことができない。

3 委員が、事故その他やむを得ない理由により会議に出席できないときは、代理人を出席させることができる。

4 実行委員会の議事は、出席委員の過半数で決し、可否同数の時は議長の決するところによる。

5 実行委員会はその下にワーキング部会を設置し、開催することができる。ワーキング部会の運営に関する事項は別に定める。

(会長の専決処分)

第9条 会長は実行委員会を招集するいとまがないとき、又は本会の権限に属する事項で簡易なものについては、これを専決処分することができる。

2 前項の規定により専決処分したときは、会長は、これを次の実行委員会において報告しなければならない。

(会 計)

第10条 実行委員会の会計は、事務局が処理する。

2 実行委員会の経理は、負担金その他の収入をもって充てる。

(事務局)

第11条 実行委員会の事務局は、兵庫県丹波県民局丹波土木事務所まちづくり建築課に置く。

2 事務局長は、兵庫県丹波県民局丹波土木事務所まちづくり建築課長の職にある者をもって充てる。

(補 則)

第12条 この会則に定めるもののほか、実行委員会の運営に関し必要な事項は、会長が別に定める。

附 則

この会則は、平成27年10月22日から施行する。

附 則

この会則は、平成28年3月9日から施行する。

附 則

この会則は、平成28年9月29日から施行する。

附 則

この会則は、平成29年4月1日から施行する。

附 則

この会則は、平成30年4月1日から施行する。

別 表

丹波地域大学連携フォーラム実行委員会 委員

氏 名	分 野	所属団体・役職	備 考
出町 慎	学識経験者	関西大学 佐治スタジオ	会 長
清水 陽子	学識経験者	関西学院大学 総合政策学部 准教授	副会長
植地 惇	学識経験者	関西大学 佐治スタジオ室長	副会長
木原 奈穂子	学識経験者	神戸大学大学院 農学研究科 学術研究員	副会長
稲山 悟	行 政	篠山市 政策部長	委 員
近藤 紀子	行 政	丹波市 企画総務部 政策担当部長	委 員
黒田 正勝	行 政	兵庫県 丹波県民局丹波土木事務所 まちづくり参事	委 員
藤原 太志	行 政	兵庫県 丹波県民局丹波土木事務所 工事業務課長	監 事

丹波地域大学連携フォーラム実行委員会 顧問

氏 名	分 野	所属団体・役職	備 考
江川 直樹	学識経験者	関西大学 環境都市工学部 教授	顧 問
角野 幸博	学識経験者	関西学院大学 総合政策学部 教授	顧 問
星 信彦	学識経験者	神戸大学大学院 農学研究科 教授 (農学研究科地域連携センター長、 篠山フィールドステーション長)	顧 問
客野 尚志	学識経験者	関西学院大学 総合政策学部 教授	顧 問

丹波地域大学連携フォーラム実行委員会 オブザーバー

氏 名	分 野	所属団体・役職	備 考
清野 未恵子	学識経験者	神戸大学大学院 人間発達環境学研究科 准教授	オブザーバー
衛藤 彬史	学識経験者	神戸大学大学院 農学研究科 学術研究員	オブザーバー

<事務局> 丹波県民局 丹波土木事務所 まちづくり建築課

平成 30 年度丹波地域大学連携フォーラム

報告書

平成 31 年 3 月発行

編集・発行 丹波地域大学連携フォーラム実行委員会事務局
兵庫県丹波県民局 丹波土木事務所 まちづくり建築課
〒669-3309 兵庫県丹波市柏原町柏原 688
TEL : 0795-73-3862、FAX : 0795-72-4596